

市内2箇所でペロブスカイト太陽電池の実証実験が行われます

— 横浜市次世代型太陽電池実証事業費補助金の交付対象事業が決定しました —



横浜市では、2050年の脱炭素社会の実現に向け、従来の太陽光パネルの設置が困難であった場所への導入が可能となる、ペロブスカイト太陽電池をはじめとした次世代型太陽電池の早期社会実装を支援しています。

このたび、市内での実証に対して補助する「横浜市次世代型太陽電池実証事業費補助金」について、磯子区及び鶴見区内で実施される2件の実証事業へ交付を決定しましたのでお知らせします。

1 交付対象事業

(五十音順)

申請事業者	実証イメージ図	概要
東京ガスエコモ株式会社	ビル屋上の柵、壁面  柵の上部手すりに固定して実証 壁面にフレーム固定した上で実証	<電池の種類> ペロブスカイト太陽電池
		<実証場所> 東京ガスエコモ株式会社 洋光台ビル (横浜市磯子区洋光台)
		<実証実験期間(予定)> R8年11月～R9年2月
		<検証項目> ・施工工法の確立 ・強風環境下での安全性確保 ・柵、壁面設置条件における発電性能の検証
藤木 EEM 株式会社	港湾施設の倉庫の屋根  カラー鋼板上で実証 ステンレス材上で実証	<電池の種類> ペロブスカイト太陽電池
		<実証場所> 横浜共立倉庫株式会社 横浜事業所 (横浜市鶴見区大黒ふ頭)
		<実証実験期間(予定)> R8年11月～R9年3月
		<検証項目> ・鋼鉄製建材(屋根等)へのペロブスカイト太陽電池設置時の発電挙動、熱的影響 ・施工作业性、再現性及び施工後の安定性の確立 ・塩害、潮風の影響確認

 : ペロブスカイト太陽電池の設置想定箇所

裏面あり



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



2 横浜市次世代型太陽電池実証事業費補助金の概要

対象者	市内民間施設における次世代型太陽電池※の実証のうち、当該年度の神奈川県次世代型太陽電池普及促進事業費補助金の交付決定を受けている者 ※次世代型太陽電池：ペロブスカイト太陽電池、カルコパイライト太陽電池及び高効率な非フラーレン系の有機薄膜太陽電池
補助額	補助対象経費の 1/3 (上限 250 万円/件)
受付期間	令和8年6月 10 日～令和8年7月 10 日(受付終了済)
採択結果	2件

➤横浜市次世代型太陽電池実証事業費補助金の詳細はこちら

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/ondanka/hojo-sien/psc.html>



(参考) 神奈川県次世代型太陽電池普及促進事業費補助金

対象者	県内で実証を行う国内の事業者等
補助額	補助対象経費の 2/3 (上限 2,000 万円/件)
受付期間	令和8年5月 1 日～令和8年6月 26 日(受付終了済)
採択結果	5件 横浜市内含む

➤神奈川県次世代型太陽電池普及促進事業費補助金のご案内 HP はこちら

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/001/jisedai-hojo.html>

➤神奈川県記者発表：「次世代型太陽電池」の早期社会実装に係る実証事業を採択しました！

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/prs/r7952627.html>

お問合せ先

循環型社会推進課担当課長 飯塚 Tel 045-671-2666



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

